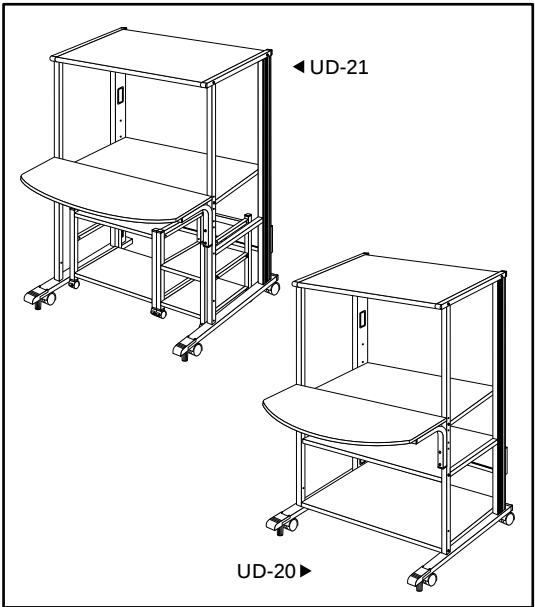


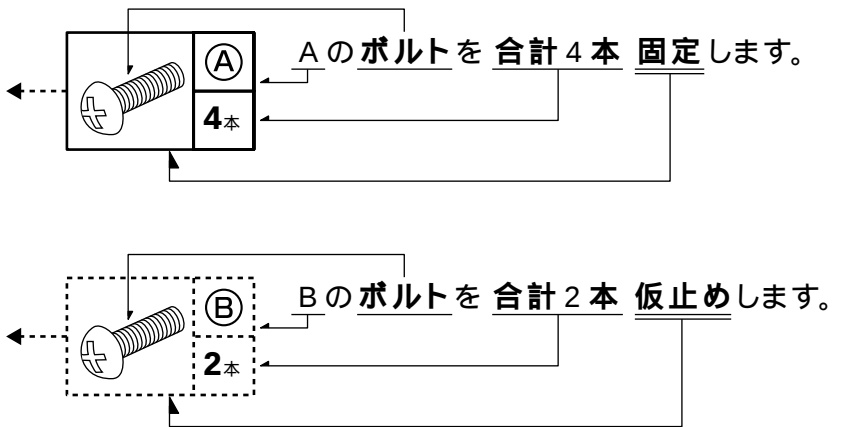
ローハイトラック
取扱い及び組立説明書

UD-10
UD-20
UD-11
UD-21

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を組み立てる前に、必ず「組立使用上の注意」をご覧ください、正しく組立、ご使用されますようお願い致します。



組立図使用マーク一覧



付属工具を使っ
ての組立があり
ます。

2人以上で作業
を行ってください。

左右共通の部材
を使用します。

右用と左用とで部材の
形状異なります。組立
ての際に取付け間違いの
ないようにご注意下さい。

組立・使用上の注意

⚠ 注意マーク.....この表示の欄は「軽傷を負う又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意下さい。
⚠ 警告マーク.....この表示の欄は「死亡又は、重傷などを負う可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意下さい。

- ⚠ 必ず軍手や手袋などで手を保護してから組立を行って下さい。

⚠ 組立の際は手や指を挟まないように注意し、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けて下さい。

⚠ 組立手順に従って指定された位置のボルトは確実に止め、組み立てて下さい。 ネジが緩いと危険です。

⚠ 組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意下さい。

⚠ テーブルや棚の上に立つと危険です。絶対に上に乗らないで下さい。

⚠ ストーブやコンロなど、火気のある場所ではそれらの器具から十分に離れた場所でお使い下さい。
- ⚠ 必ず屋内で使用し、水のかかる場所や直射日光のあたる場所での使用は避けて下さい。

⚠ 使用中に組み付けたボルトが緩んできた場合は再度、組立手順にもとづき、増締めを行って下さい。(その際、天板・棚板等に乗せているすべての機器を取り外して行って下さい。)

⚠ ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などでのお手入れは避けて下さい。必ず強く絞ったぞうきんなどで、拭くなどして下さい。

⚠ コンセント付きのものは容量を超えて使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。

部品一覧表			組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認下さい。		
品番	部材外観	品名	品番	部材外観	品名
		UD-10・20用数量			UD-10・20用数量
		UD-11・21用数量			UD-11・21用数量
B 		支柱(右)	B 		アジャスター
		1本 1本			2個 2個
B 		支柱(左)	B 		キャスター
		1本 1本			4個 4個
A 		バックパネル	A A		ボルト (M6 x 12)
		1枚 1枚			10本 6本
A 		上棚	A B		ボルト (M6 x 40)
		1枚 1枚			18本 14本
A 		棚板	A C		スプリング ワッシャー(小)
		3枚 1枚			28個 20個
B 	 支柱(右)と支柱(左)に取り付けてあります。	ダクトカバー	B D		スプリング ワッシャー(大)
		2本 2本			4個 4個
A 		キーボード 天板	B E		平ワッシャー
		1枚 1枚			2個 2個
A 		キーボード 天板フレーム	付属 工具		スパナ
		2本 2本			1本 1本

組立説明

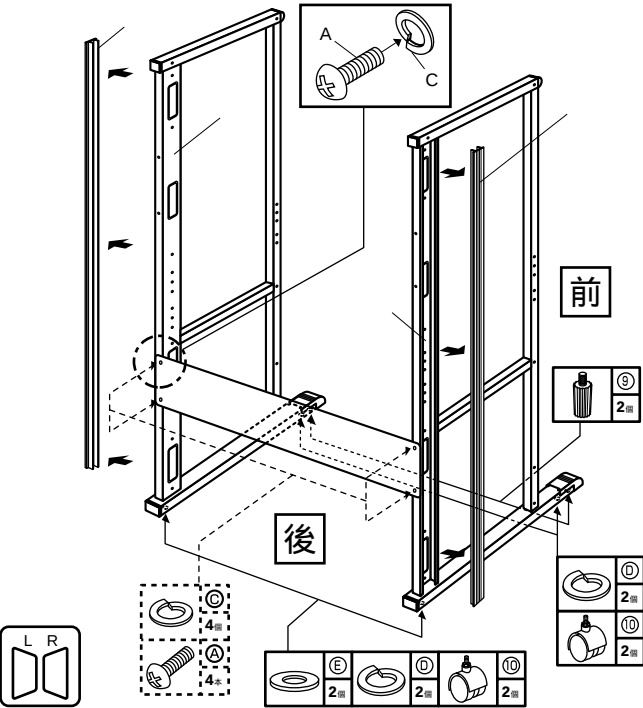
本製品はロックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの

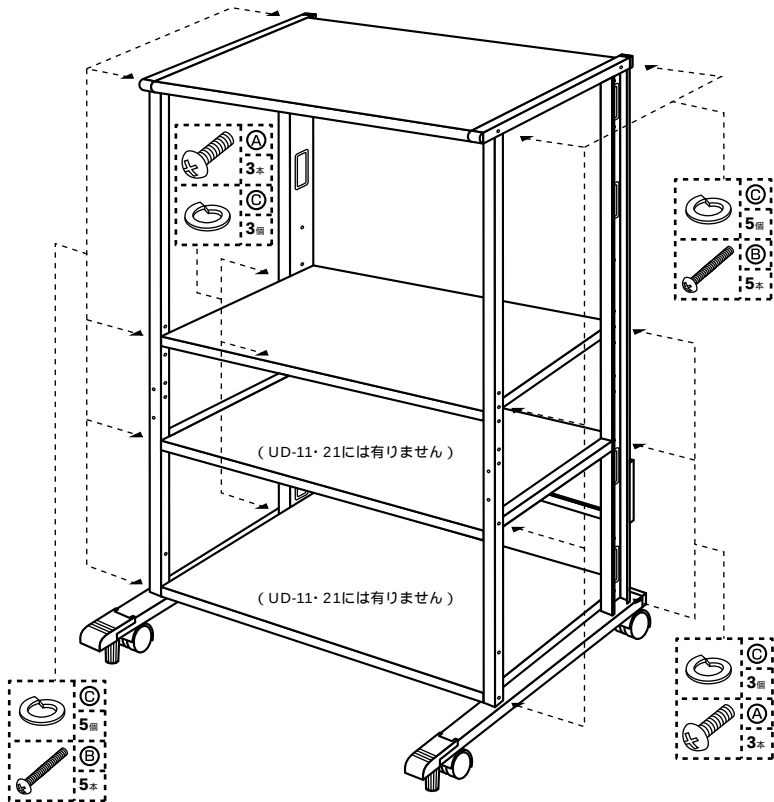
軍手

ドライバー

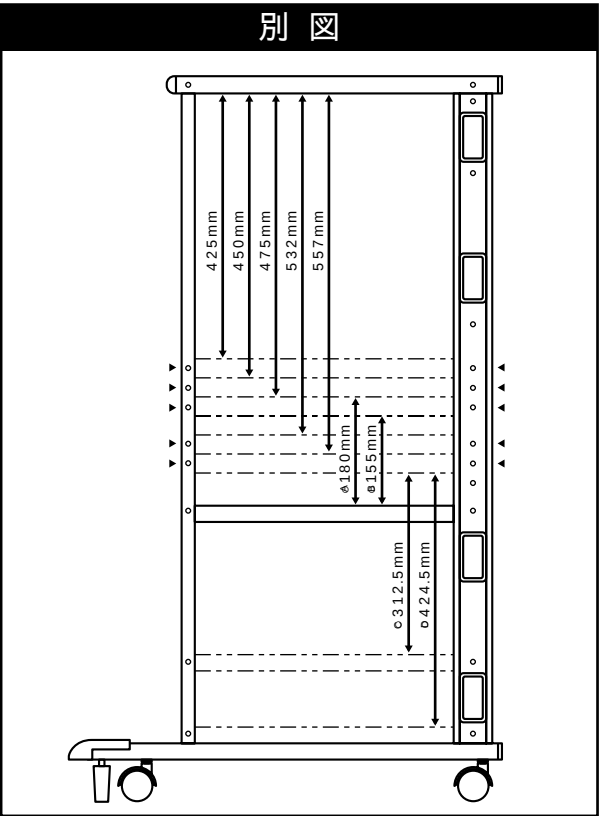
1 組立を始める前にダクトカバーを取り外します。
図の位置にアジャスターを取り付けます。フレーム前方に取り付けるキャスターにはスプリングワッシャー(大)Dを、フレーム後方に取り付けるキャスターには、平ワッシャーEとスプリングワッシャー(大)Dを間に挟んで、付属工具のスパナで取り付けます。
バックパネルを、支柱(右)と支柱(左)の背面にボルトAでスプリングワッシャー(小)Cを間にはさみ図の様に仮止めします。



2 右記の別図と一覧表を参考にして棚板をボルトAでスプリングワッシャー(小)Cを間にはさみ仮止めします。
上棚を図の位置にボルトBでスプリングワッシャー(小)Cを間にはさみ仮止めします。



図の絵は、弊社製品UD-20を組み立て例です。



【対応一覧表】(UDシリーズ共通)

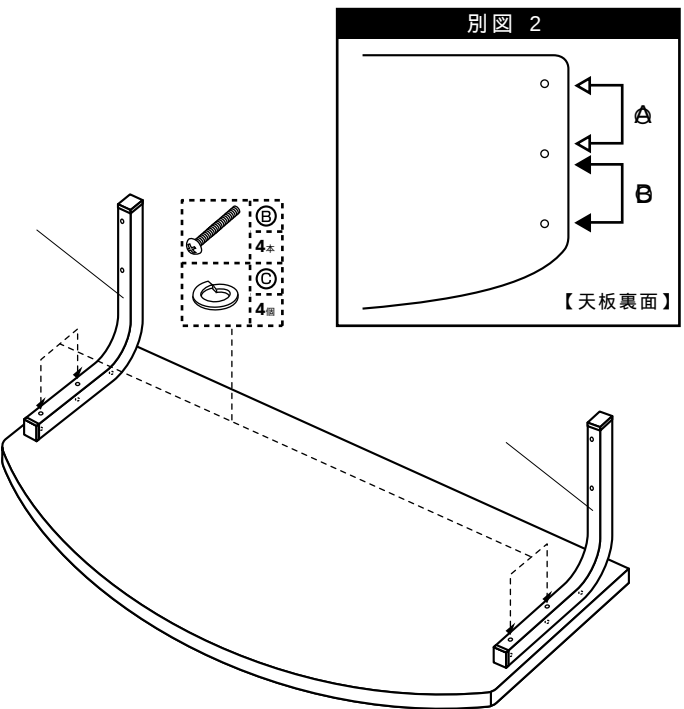
取り付け位置	対応モニターサイズ	有効スペース高
	14・15と一部17インチモニター	425mm
	14～17インチモニター	450mm
	14～17と一部19インチモニター	475mm
	17～20と一部21インチモニター	532mm
	19～21インチモニター	557mm

【対応一覧表】(UD-10・20のみ)

	対応対象物	有効スペース高
A	大半のデスクトップ型パソコン	180mm
B	一部のデスクトップ型パソコン	155mm
C	A4ファイル	312.5mm
D	ミニタワー型パソコン	424.5mm

3 キーボード天板の裏面に、ボルトBでスプリングワッシャー(小)Cを間にはさみキーボード天板フレームを仮止めします。

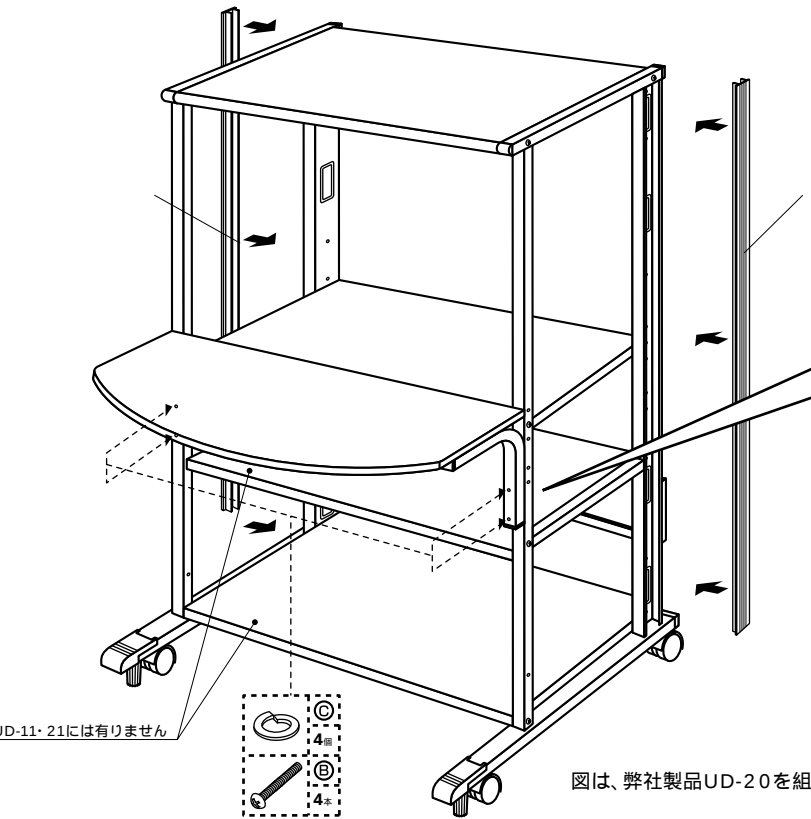
注...キーボード天板にはA(別図2参照)2つの取り付け位置があります。通常はBに取り付け、ディスプレイ・ミニタワーの視認性・操作性が悪い時のみAに取り付けて下さい。



4 行程3で組み立てたキーボード天板を、ボルトBでスプリングワッシャー(小)Cを間にはさみ図の様に仮止めします。(別図3と対応表2参照)
仮止めしたすべてのボルトを締め付けます。
ダクトカバーを取り付けて組立完了です。

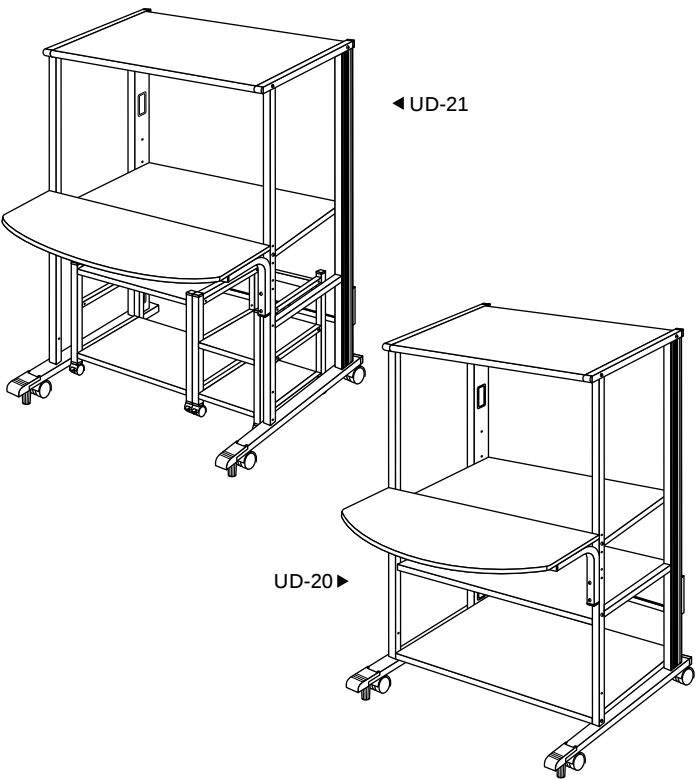
【対応表 2】

取り付け位置	天板高	対応モニターサイズ
A	700mm	14～17と一部19インチモニター
B	675mm	14～21インチモニター



図は、弊社製品UD-20を組み立て例です。

完成図



図は、弊社製品UD-20とUD-21を組み立てた状態です。